

猿田小で食育教室

『桜川市産ユメシホウを食べよう』

2月7日(木)、猿田小学校で、地元桜川市産のパン用小麦・ユメシホウ(強力粉)を原料に、ピザやひつまみ汁(すいとん汁)を作って食べる食育教室が行われました。

これは子どもたちに、地元桜川市にパン用小麦・ユメシホウがあることを知ってもらうことと、手作りの給食を楽しんでもらおうと、桜川市新規作物研究会と猿田小学校主催で実施されたものです。

同研究会は、この小麦粉を市の特産物にしようと、パンやうどんなどの加工品作りや



ひつまみ汁の調理法を教わりながら、具材を調理する子どもたち

直売所やイベントでの販売をするなど、普及に取り組んでいます。

当日は、同研究会会員10人の皆さんの調理指導の下、5・6年生12人がこねたユメシホウは、ピザ生地やひつまみ汁の具材として使われました。

出来上がった料理は、全校児童37人に配られ、ピザを食べた子どもたちは、「モチモチしていて美味しい。」「ピザに乗っているニンジンも食べられます。」などと、話していました。



焼けたピザを美味しくそこに食べる2年生

おっきくなあれ!



鈴木 愛史ちゃん(写真右)
平成17年5月9日生

鈴木 佑菜ちゃん(写真左)
平成19年3月9日生
(真壁町下谷貝地区)

おはあちゃんからひここ
はあちゃんと呼んでくれる、孫たちの元気な声に毎日頑張れる力をもらっています。これからも、明るく素直に成長することを願っています。

鈴木 悠斗ちゃん(写真右)
平成21年7月13日生

鈴木 麻友ちゃん(写真左)
平成23年1月11日生
(青木地区)

パパからひここ
いつも元気いつはいの悠斗と麻友。2人の笑顔で家族みんなも元気になれます。これからも兄妹仲良く、思いやりのある大人になっ
こね♡

※このコーナーに掲載をご希望の方は、秘書広報課 (☎58-5111・75-3111/内線1268) までお申込みください。

広報 さくらがわ No.179 3月1日発行

発行：桜川市/月2回(1日/15日)
編集：市長公室秘書広報課
TEL：0296-58-5111・75-3111(代表)
FAX：0296-58-5115
〒309-1293 茨城県桜川市羽田1023番地
ホームページ <http://www.city.sakuragawa.lg.jp>
Eメール info@city.sakuragawa.lg.jp



【表紙】

真壁のひなまつり期間中の2月17日(日)、真壁伝承館で「真壁白井座」による人形浄瑠璃・傾城阿波の鳴門「巡礼歌の段」が満員の観客約350人の前で披露されました。江戸時代の真壁の白井地区は人形浄瑠璃がとても盛んな土地でしたが、大正9年ごろに衰退し、平成13年に地区の有志が「真壁白井座」として再興させ、郷土民俗芸能の継承・保存のため定期公演などの活動を続けています。

(定期公演/3月10日(日)13時~真壁伝承館、入場無料)



この広報紙は、環境保護のために古紙配合率100%の再生紙と植物性大豆インキを使用しています